

# 令和6年度生涯学習センター事業実施報告書

(令和6年6月30日時点)

生涯学習課

## 目次

中央生涯学習センター	1
東生涯学習センター	3
西生涯学習センター	5
南生涯学習センター	7
北生涯学習センター	9
平石生涯学習センター	11
清原生涯学習センター	13
横川生涯学習センター	15
瑞穂野生涯学習センター	17
城山生涯学習センター	19
国本生涯学習センター	21
富屋生涯学習センター	23
豊郷生涯学習センター	25
篠井生涯学習センター	27
姿川生涯学習センター	29
雀宮生涯学習センター	31
上河内生涯学習センター	33
河内生涯学習センター	35

令和6年度 中央生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。

(ア) 変化する社会情勢や経路となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、誰もが学び活躍できるための社会を育む契機となるよう講座の充実につとめ、「学び人」の支援を行う。

(イ) 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会を支える多世代との交流を深める場を提供することで、家庭・地域の教育力の向上を図る。

(ウ) 地域大学や専修学校、ボランティアスタッフと、専門知識や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。

(エ) 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通じて、まちづくり活動を担う人材を育成し、その育成や活用を図る。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針	
		内容	対象	時期	回数	事業実績	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	金曜まなび塾	行政等が実施する活動や施設についての学習に加え、市民の生活課題になっている学習や社会情勢の変化に対応した内容の拡充、企業等と連携した講座を企画する。また中央生涯学習センターの立地を活かし、地域の伝統・文化・モノづくり・人づくりを学ぶことで、受講生の知識・見識の向上につなげ常に生きる価値観向上のきっかけとする。	市内在住・在勤の成人	7～12月	10回	【実施日】 令和6年7月26日 ～ 令和6年12月20日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 60代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	地域連携特別講座	ICTの活用も取りながら、多様化する地域課題の解決や情報共有の機会をさらに幅広く、学校や地域まちづくりと連携できる企画をする。	市内在住・在勤の成人	3月	1回	【実施日】 令和7年3月6日 ～ 令和7年3月6日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 中央生涯学習センター管内まちづくり協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	移住館アカデミー【Vスタッフ】	人材かがやきセンターに登録しているVスタッフに活動の場を提供し、市民目線での講座の企画を行う。内容については、多様化する市民ニーズに対応するための企画を充実させる。	市内在住・在勤の成人	6月～7月	4回	【実施日】 令和6年6月5日 ～ 令和6年7月10日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 60,70代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	◎いきいきシニアアップ講座	人生100年時代を迎え、より良い豊かなセカンドライフを送れるよう、学ぶ方々の興味・関心に応じ、高齢社会に活躍が生きがいを感じるための素材・素地として、健康づくりや趣味・教養に幅広く興味を持つ学習機会を提供する。	市内在住の65歳以上の一般成人	1月～2月	5回	【実施日】 令和7年1月22日 ～ 令和7年2月26日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 60～代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	◎公共施設予約案内システムスマホ講座	公共施設予約案内システムを導入し、利用者に活用してもらえよう。デジタル機器への対応方法や基本操作などを実践し、体験する。	市内在住者	6～2月	2回	【実施日】 令和6年6月1日 ～ 令和7年2月19日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 ハヤブサドットコム 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	子育て広場	子育て世代の悩みやニーズを捉えた講座を実施する。また、子育て相談員の助産師や、親子同士の交流の場を拡充し、気軽に情報が得られる環境を整え、家庭教育の課題解決や支援に繋げる。また、ICTの活用も取り入れる企画を企画し、在宅でも気軽に受講できる機会をつくる。さらに月に1度読み聞かせボランティアが実施している「おはなしひろば」の周知を促すとともに、年齢層に合う読書の機会を設ける。	乳幼児(0～6)歳児とその保護者	5～12月	5回	【実施日】 令和6年5月15日 ～ 令和6年12月18日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 宇都宮ビジネス電子専門学校 幼児保育ビジネス科 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	1/16もママもはくはく子育て	子育て情報交換の場の提供、父親に参加してもらい、母親の育児ストレス軽減やリフレッシュできるような機会を提供するプログラムとなるよう、異なる内容の充実を図る。また、地域専門学生のボランティア参加することで、学生との交流が生まれ、学びとられあいの場とする。	乳幼児(0～6)歳児とその保護者	6～12月	2回	【実施日】 令和6年6月9日 ～ 令和6年12月8日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 宇都宮ビジネス電子専門学校 幼児保育ビジネス科 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	◎親子とのワークブック読講座	子どもたちの社会的な向上や生きる力の実践スキルを身につけるため、日常生活や体験できない内容や体験の機会を盛り込むとともに、参加者同士の交流の更なる促進を図り、親子の絆を深めていけるよう努める。また、監修者と連携し、本への関心を持ってもらうこととなるよう、資料や情報の提供を図る。	市内在住の小学生とその保護者	7～8月	5回	【実施日】 令和6年7月6日 ～ 令和6年8月24日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
魅力ある学校づくり地域協議会などの支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っている。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針											
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価						
充③ 実地 地域 理解 を促 進す る講 座と 学ん だ成 果を 活動 につ なが る仕 組み の	地域応援講座	地域の持つ魅力や人材を採りきってづくりに転換する企画や、地域の課題解決や活性化に資する内容を取り入れることで、地域づくりの醸成に繋げる。また、国際交流の理解に繋げられる出前講座や地域企業と連携した講座を企画する。	青少年及び成人	通年	各地域2回	【実施日】 令和6年4月 日 ～ 令和7年3月31日					【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
	中央地域窓口モロコシ対談講座【CKP】	地域の抱える課題の一つに高齢化が挙げられる。健康寿命を目標として自らでもできるロコモ体操などの実演とスキル向上のための講習を開催する。	中央地域の65歳以上の一般成人	11月	1回	【実施日】 令和6年11月13日 ～ 令和6年11月13日					【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域のひととともに式典を作り上げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、新成人（二十歳）が地域の人のうち学べる道、地域へ繋がる意欲として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年新成人（二十歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会実施回数	各地域の取り組み		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
教④ 育持 の統 一的 盤に の地 域住 民の 学習 や活 動、 交流 を支 援す る地 域	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を促し、日ごとの学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体 地域コミュニティセンター利用団体 一般市民	9月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。							
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の課題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件）					【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】  通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
						来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易問合せ					

令和6年度 東生涯学習センター事業計画・事業実績

<p><b>基本方針</b></p> <p>東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。</p> <p>(ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学び楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。</p> <p>(イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、朝同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。</p> <p>(ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。</p>
--

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	ふれあい塾【Vスタッフ】	様々な課題についてグループワークを行いながら考えるとともに、受講生同士の交流を深める。	市内在住・在勤の20歳以上の方	5～12月	9回	【実施日】 令和6年5月21日 ～ 令和6年12月17日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	東雲塾	高齢者が年齢に応じた能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。	市内在住・在勤の65歳以上の方	6～1月	6回	【実施日】 令和6年6月7日 ～ 令和7年1月24日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	おとなの学び講座	世相を反映した様々な地産地消などを取り上げ、暮らしを生き抜くための基礎情報や身に付けておきたいこと、ものなどについて学びます。	市内在住・在勤の18歳から	11～12月	2回	【実施日】 令和6年11月29日 ～ 令和6年12月13日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	働き世代の講座	仕事や子育てで忙しい世代を対象に、現代の課題や自己実現に取り組み活躍している人を講師として講話やワークショップなどを行い、これからの生き方や働き方について一度立ち止まって考える機会を提供する。	市内在住の18歳以上の方	8月	2回	【実施日】 令和6年8月23日 ～ 令和6年8月30日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への利便として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住のスマホ初心者	9月～	2回	【実施日】 令和6年9月10日 ～ 令和6年 月 日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 ハヤブサドットコム	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	親子でDoing	体験を通して、親子の絆を深める。地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。	市内在住の小学5～6年生とその保護者	7月	1回	【実施日】 令和6年7月26日 ～ 令和6年 月 日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	すくすく子育て講座	季節の行事や体験・音楽鑑賞などを通じて、親子のスキンシップを深め、生き生きとした親子関係を育み、参加者同士の交流を図る。また、親が子育てについて学び、よりよい子育て生活が送れるよう支援する。	就学前の乳幼児と保護者	5月～12月	8回	【実施日】 令和6年5月23日 ～ 令和6年12月14日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	◎子ども国際理解サマースクール	参加型の活動を通して、「協力・相互理解」などの力を養う。また、外国人と身近に接し、異文化に触れることにより、外国に目を向けるきっかけや国際理解の推進を図る。	市内在住の小学4～6年生	8月	3回	【実施日】 令和6年8月7日 ～ 令和6年8月9日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 2 榎木鼎、グローバルグループ	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	★親子で学ぶ作文の書き方講座	作文の書き方を学ぶことで、苦手意識をなくし、「考え」を文章にまとめる力を養い、コミュニケーション力をつける。	市内在住の小学3～4年生	7～8月	2回	【実施日】 令和6年7月30日 ～ 令和6年8月6日	【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】	【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針													
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針						
ん③ 地域 成果 理解 を促 すに 進 づ な る 講 座 仕 と 組 学	魅力ある学校づくりの推進協議会などの支援	魅力ある学校づくりの推進協議会など、地域に根ざした活力ある教育向上に向けた総務団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】						
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。													
							令和6年度実績					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】					
基の 盤持 続的 に地 域住 民の 学習 や活 動・ 交流 を支 援す る地 域教 育の	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域の人とともに式典を開催し、地域社会の一員としての自覚や、地域に誇りを持てるようにするとともに、新成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地味へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年 感成人 （二十 歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会 実施回数	各地域の 取り組み	【今年度の実施状況】					【次年度の方向性】				
						陽東				二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。									
							泉が丘												
基の 盤持 続的 に地 域住 民の 学習 や活 動・ 交流 を支 援す る地 域教 育の	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を築き、仲間づくりを促し、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般（地域住民）	10月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】					【次年度の方向性】					
						文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。													
							令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】					
基の 盤持 続的 に地 域住 民の 学習 や活 動・ 交流 を支 援す る地 域教 育の	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習審議会や学習委員会等の生涯学習推進情報を収集するとともに、その情報を市民に提供するとともに、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度実績					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】						
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。													
							令和6年度実績					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】					
基の 盤持 続的 に地 域住 民の 学習 や活 動・ 交流 を支 援す る地 域教 育の	学習相談	相談者のニーズに合った具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の悩みや解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】						
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。													
							内訳（件）					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】					
						来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易 問合せ							



重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針									
		内容	対象	時期	回数	事業実績				評価		今後の方針			
③ 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域コミュニティの促進（富士見）【CKP】	地域のニーズに沿った課題解決や地域住民のコミュニティの促進を図る。	富士見地域住民	未定	1回	【実施日】 令和 年 月 日 令和 年 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 富士見まちづくり推進協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 60代				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	さくら地域と人車鉄道等【CKP】	手取郡の歴史のなかで、自分たちの住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への理解を一層高め、愛着心を高めることで、まちづくりのさらなる推進を図る。	桜地域住民	10～12月	4回	【実施日】 令和 6 年 10 月 22 日 令和 6 年 12 月 3 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 桜地域まちづくり協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	持続可能なまちづくり【CKP】	明保地区や他地区の地域資源を学ぶことにより、地域の良さを再発見し、地域活動に熱意を持つきっかけづくりを推進する。	明保地域住民	9月	1回	【実施日】 令和 6 年 9 月 26 日 令和 6 年 9 月 26 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 明保地区明るいまちづくり協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に誇りを持てることに貢献の気持ちを持っていくとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会実施回数	各地域の取組	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
④ 持続的に地域住民の学習や活動・交流を支援する地域教育の基盤の強化	生涯学習センター文化祭	生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって参加を促すことにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	生涯学習センター利用者及び一般市民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				
	クールシェア・コンサート	演奏会を通してより多くの市民に生涯学習への熱意を持ってもらう機会とする。	市内在住・通勤・通学の人	7月	1回	【実施日】 令和 6 年 7 月 6 日 令和 6 年 7 月 6 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習相談や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の課題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件） 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易問合せ				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				

令和6年度 南生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

「令和6年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや地域及び全市的な課題に応じた学習支援を促すとともに、地域の学習情報拠点として地域団体等と連携し情報の発信や地域で活躍できる人材の育成を図る。

(ア) 地域の特性や課題及び社会的に関心の高い課題に応じた学習支援を行い、積極的に地域まちづくり活動に参加する人材の育成に取り組む。

(イ) 増加する高齢者の健康を促し生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、昔からありある生活設計のための講座など、幅広い世代を対象に多様な学習の提供を図る。

(ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくりの活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針				
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針	
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	◎シニアセミナー 南総塾	シニア世代の受講者が、学びを通して交流を創り教育を深めることで、充実した日々を送る手助けをする。	市内在住、通勤の60歳以上の方	6～12月	6回	【実施日】 令和6年6月7日 ～ 令和6年12月6日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	暮らし彩り講座～セカンドライフに向けて～	人生100年時代、セカンドライフ充実に向けて、フレッシュ世代の食・住・住の暮らし彩るアイデアを学ぶ。	市内在住、通勤の成人	6月	3回	【実施日】 令和6年6月6日 ～ 令和6年6月27日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	健康講座	健康寿命・平均寿命について考え、健康を保つための知識・運動を学ぶ。	市内在住、通勤の成人	5月	2回	【実施日】 令和6年5月16日 ～ 令和6年5月30日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	宇都宮再発見講座	映画・テレビドラマのロケ地として人気の高い入谷地区を映像で紹介すると同時に、今自を比較しその人気の秘密を探る。	市内在住、通勤の成人	7月	2回	【実施日】 令和6年7月4日 ～ 令和6年7月11日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 60代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	★シニア向けプログラミング入門講座	シニア世代がゲーム感覚で楽しめるプログラミングの基礎を学び、デジタル技術を身近に感じること、デジタル機器利用促進のきっかけとする。	市内在住、通勤の60歳以上の方	8月	1回	【実施日】 令和6年8月1日 ～ 令和6年8月1日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 60代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の活用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住、通勤のスマホ初心者	9月～	2回	【実施日】 令和6年9月2日 ～ 令和6年9月2日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	すくすく子育て支援講座（前期）	親子が楽しみながら話し合い、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら交流を図る。	市内在住の首すわりの～1歳前後の幼児とその保護者	5～7月	4回	【実施日】 令和6年5月8日 ～ 令和6年7月10日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 30代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】
	すくすく子育て支援講座（後期）	親子で遊びや運動をすることでふれあいを深め、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら親子で子育ての仲間づくりのきっかけとする。	市内在住の2～3歳の子どもの保護者	10～12月	3回	【実施日】 令和6年10月2日 ～ 令和6年12月4日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 30代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	
	親子で学ぶ作文の書き方講座	作文の書き方を基礎から学ぶことで、「考え」を文章にまとめる力を養い、コミュニケーション力をつける一助とする。	市内在住の小学4～6年生の児童とその保護者	8月	2回	【実施日】 令和6年8月2日 ～ 令和6年8月9日 【連携実績】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 10代		【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針									
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針		
の4 強 持 統 続 的 に 地 域 住 民 の 学 習 や 活 動 ・ 交 流 を 支 援 す る 地 域 教 育 の 基 盤	プログラミング入門講座	小学校で必修科目となったプログラミングの基礎を学び、創造力・問題解決能力・論理思考力を身に付ける一助とする。	市内在住の小学生	7月	2回	【実施日】 令和6年7月30日 ～ 令和6年7月31日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代					【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	夏休み小学生講座	小学4～6年生の児童が、他の学区の児童と親交を深めながら実験や工作などを通して夏休みの自由研究などの一助とする。	市内在住の小学4～6年生の児童	8月	2回	【実施日】 令和6年8月6日 ～ 令和6年8月7日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代					【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	魅力ある学校づくり協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	20歳を祝う成人のつどい	20歳の成人が地域住民とともに「20歳を祝う成人のつどい」を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを育てるようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年成人（20歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会実施回数	各地域の取り組み	【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	20歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
						陽南	人	回							
						若松原	人	回							
	生涯学習センター文化祭	生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体等が一致協力して、日頃の活動成果を発表することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の連絡と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	生涯学習センター登録団体、地域コミュニティセンター登録団体及び一般市民	10月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集することにも、その情報を市民に提供すること。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の課題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（：件） 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易問合せ					【今年度の実施状況】	【今年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		

令和6年度 北生涯学習センター事業計画・事業実績

<p>基本方針</p> <p>市民に最も身近な地域の学習と活動の拠点として、多様な学習機会や学びを通して、人々がつながり学び合えることができる機会の提供、さらには、地域特性や地域資源を活用した講座やイベントなど、以下3点を基本方針として実施する。</p> <p>(ア) 学ぶ楽しさを実感し、個人の成長や生きがいに繋がる講座や子育て世代の親同士や子ども同士の交流機会を築き参加型型の講座を開催する。</p> <p>(イ) 地域や学校、サークル団体等と協働・連携した文化祭や団体活動に結び付く参加型体験型の事業を実施する。</p> <p>(ウ) 市民が学習しやすく、様々な年代の地域住民が交流・活動する場として活用できるよう、情報提供や環境整備に努める。</p>
---

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針								
		内容	対象	時期	回数	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】							
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	北編整【Vスタッフ】	生きがいつくりを目的に幅広い分野の取組を学び、様々な学習を通して受講者同士の交流を築き、地域社会への参加の輪を広げる。	65歳以上の市民	6～12月	6回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 6 月 12 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 12 月 11 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>日本赤十字社栃木県支部、栃木県立美術館</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>70代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	70代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】
	合計	うち子ども	主な世代											
	人	人	70代											
	聴いて読む名作	専門的知識を有する講師の朗読を鑑賞し、名作をより深く味わうとともに、多様な価値の世界に出会う機会を創出する。	全市民	10月	1回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 10 月 10 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 10 月 10 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	代												
◎和文入門講座	和文を楽しむ学び・体験することを通じて和文の奥に魅力、和の心をもったコミュニケーション力を養う。	全市民	11～12月	6回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 11 月 15 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 12 月 5 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】	
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	代												
★コーヒー淹れ方講座	コーヒー淹れ方講座を行うことで、参加者同士の交流を築くコミュニケーションの向上、「エスプレッソディテール」等の地域ブランドの周知を行うことで地域理解を深める。	全市民	10月	1回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 10 月 16 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 10 月 16 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】	
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	代												
スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学習、利用技術の向上を図る。	市内在住者（主に地区住民）	7～1月	2回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 7 月 16 日</p> <p>～</p> <p>令和 7 年 1 月 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>1 ハヤブサドットコム</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】	
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	代												
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	◎親子自然探検隊	地域の未来を担う世代（子育て世代とその子ども）が、地域の自然（本市の中心市街地に立地する戸祭山緑地）をフィールドに、専門家の指導のもと、身近な自然といのちの繋がりについて学び、その地域を保全する活動を体験することで、地域愛を深める。	小学生以下の子どもとその保護者	5～1月	5回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 5 月 18 日</p> <p>～</p> <p>令和 7 年 1 月 18 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>レッドバイン、栃木県立博物館</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>30代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	30代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】
	合計	うち子ども	主な世代											
	人	人	30代											
	子育て/VA・ママ知識講座	専門的知識を有する講師の指導を受けながら子育てに必要な知識を学び、未就学児をもつ親への子育てで支えと交流の場とする。	未就学児の保護者	6月	3回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 6 月 8 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 6 月 22 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>34人</td> <td>12人</td> <td>30代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	34人	12人	30代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>子どもと一緒に参加する「おんがくであそぼう」は参加者も多く、「生の音楽に癒された」「参加型のコンサートで楽しめた」等の声が聴かれ、満足度も高かった。託児付き講座については、参加人数は少なかったが、内容に対する満足度は高く、グループワークでも積極的に会話をすめ、お互いの子育てに共感していた。託児付き講座は参加者の人数が少なかったことから、テーマの選定や開催時期、周知方法などの検討が必要と思われる。</p>	【次年度の方向性】
合計	うち子ども	主な世代												
34人	12人	30代												
親子でチャレンジ	親子がともに、体験活動を行い、それらの活動を通しながら相互理解を深めると共に、参加者同士の交流を築き、社会性の拡大を図る。	小学1年～4年生とその保護者	7～8月	4回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 7 月 27 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 8 月 24 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>4 国体活動センター、レッドバイン、東山荘、親子ともが総合学習室</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>40代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	40代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】	
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	40代												
アンガーマネジメント講座	アンガーマネジメントを学び実践することで、自己肯定感を高め、情緒的なゆらぎをもつて家庭教育に取り組みできるように、子どもを持つ親への子育て支援を行う。	未就学児の保護者	9月	2回	<p>【実施日】</p> <p>令和 6 年 9 月 14 日</p> <p>～</p> <p>令和 6 年 9 月 28 日</p> <p>【連携実績】</p> <p>【連携団体等名称（企業・学校含む）】</p> <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>合計</td> <td>うち子ども</td> <td>主な世代</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>代</td> </tr> </table>	合計	うち子ども	主な世代	人	人	代	<p>【今年度の実施状況】</p> <p>6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</p>	【次年度の方向性】	
合計	うち子ども	主な世代												
人	人	代												

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針										
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針			
	言あそび体験講座	言あそび体験を通して、各自の学びや子ども同士の間合いの機会を提供する。また、子どもたちがセンターに足を運ぶことで、教室の利用など生涯学習センターの利用促進へとつながる。	小学生と名の保護者	7月	1回	【実施日】 令和 6 年 7 月 24 日 ~ 令和 6 年 7 月 24 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 つくしんぼ（ポランディア団体） 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 人 人 10代					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	魅力ある学校づくりの地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくりの地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組み団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
③ 充地実理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組み	サークル活動を体験してみよう	生涯学習サークル活動に興味のある方や未経験でも気軽に参加しやすい環境を提供することにより、活動への興味・関心を高め、センター利用団体への加入促進及び活動の活性化を図る。	全市民	2月	未定	【実施日】 令和 6 年 2 月 日 ~ 令和 年 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 人 人 代					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	★小学生夏休み講座	小学生の高学年を対象に、地域の教育機関等と連携し体験学習を行い、多世代交流を推進する。	小学4年～6年生	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 20 日 ~ 令和 6 年 8 月 20 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 文星芸術大学 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 人 人 10代					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を伴い上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようになるとともに、二十歳となった成人が地域の心から学べる場、地域へ繋がる場として教育の意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会実施回数	各地域の取り組み	【今年度の実績状況】			【次年度の方針】	二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	星が丘	宝木														
④ 地域持続的・基盤の強化に地域の学習や活動・交流を支援す	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センター対象地域内における各種団体と北生涯学習センターが一体となり、生涯学習を推進し、地域文化の向上発展、連帯意識の高揚を図る。	北生涯学習センター対象地域団体、利用団体及び一般市民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実績状況】			【次年度の方針】	文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習推進情報収集することにも、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の迷いや悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件） 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易問合せ					【今年度の実績状況】	【次年度の方針】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			

令和6年度 平石生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**  
 平石地区においては、少子高齢化の進行、特に高齢化が顕著であるとともに、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化などにより、地域活動の担い手の固定化や若い世代の担い手が少ないことなどから、地域活動の活性化や新たな人材の発掘・育成が必要状況である。  
 このような現状を踏まえ、子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活を送り、学んだ成果が地域活動への参加や次代を担う地域リーダーの育成に結び付ききっかけとなるよう、自助・共助の理解を育むとともに、交流による仲間づくりや、LRTの開通や東部総合公園の建設（令和8年3月供用開始予定）など身近な社会環境の変化をとらえて、新たな地域の魅力発見・体験をとらえて、郷土愛を醸成するなど、地域活動の活性化と若い世代の担い手を育成していく。  
 東部地区における保健福祉の拠点として、地域住民が生活していくうえで多様性・複雑性から表れる支援ニーズを的確に捉え、人と人とのつながりや参加の機会を生み育む多様な活動を通して、重層的な支援に結び付けられるよう、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携し、地域住民の健康づくりや子育てに関する講座など、特色ある事業を積極的に展開していく。  
 地域住民がICT利活用の恩恵を享受できるよう、参加者の年代やレベルに応じた講座や発表の機会を創出するほか、地域資源を活かした個性あられる地域づくりをデジタルの活用による文化・芸術・スポーツ等の振興を推進していく。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要					令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績	評価	今後の方針		
① 地域域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	◎きらきらセミナー	幅広い世代が交流するきっかけづくりと、社会性や運動力を高めるため、学びなどを通して毎々の教養を深めて人里力を高め心の豊かさに繋げる。地域活動を通じて、自助・共助の理解を深めるとともに、次代の担い手の発掘・育成に取り組む。	地域内の成人	7～2月	4回	【実施日】 令和6年7月17日 ～ 令和7年2月20日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の活用への対応として、身近なスマートフォンを基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内に在住のスマホ初心者	8～2月	2回	【実施日】 令和6年8月20日 ～ 令和 年 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ハヤブサドットコム 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
	親子の広場「はくはく」	乳児を持つ親と子ども（子育て中の親子）が気軽に集い、親同士の情報交換、育児相談、子育て事業（年7回のお楽しみ講座「はくはくプラス」）を実施することで、親が精神的な安心感を持って、地域の子育て支援の充実を図る機会を提供する。	主に乳幼児（0～3歳）を持つ子育て中の親子	4～3月	8回	【実施日】 令和6年4月16日 ～ 令和7年3月18日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動	わくわく教室	地域共生社会や多文化共生社会の推進につながる体験活動や交流を通じて、仲間との関わりを深めるとともに、育成会などの各種地域団体等と連携しながら郷土愛や生き生き力を育む。ICTを効果的に活用し、児童目線からの地域資源や地域情報を収集し、発表する機会を創出するなど、児童の自主性や自己肯定感を高める。	地域内の小学生	7～10月	3回	【実施日】 令和6年7月25日 ～ 令和6年10月12日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 平石地区まちづくり協議会、宇都宮市国際交流フーズ 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
	魅力ある学校づくりの地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくりの地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行うしていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例 【今年度の実施状況】 【次年度の方針】	【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針									
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価				
つばなげ地域の理解を促進する講座と学んだ成果を活動に	ひらり発見	各種地域団体との連携により、身近な地域活動を地域住民が体験・学習し、理解促進に繋げるとともに、地域資源の情報発信や有効活用することによって、地域に熱心を持ち、地域活動の活性化や郷土愛を育む取組に繋げる。	地域内の成人	6～9月	3回	【実施日】 令和6年6月1日 ～ 令和6年9月22日					【今年度の実施状況】  6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				
	二十歳を祝う成人のつどい	・成人（二十歳）が地域の人とともに「二十歳を祝う成人のつどい」を件り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことへの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ報いる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	各1日	【連携実績】 【参加者数】 合計      うち子ども      主な世代 60代					【今年度の実施状況】  【次年度の方向性】				
	中学校区 鬼怒	実施委員数      実施委員会 実施回数      各地域の取り組 み	二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。												
④地域持続的育に地域盛んな住民の強化学習や活動・交流を支援す	平石地区文化祭（臨時開催：農業祭）	・小学生の作品展や、平石生涯学習センター利用団体による学習成果を発表することで、文化活動や生涯学習を推進する機会とする。また、参加することにより、地域住民との連携意識の高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】  【次年度の方向性】						
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供し、また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】  【次年度の方向性】				
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の困難や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件） 来館      電話      FAX      Eメール      その他      合計      簡易 問合せ					【今年度の実施状況】  【次年度の方向性】				
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。									

令和6年度 清原生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

清原地区は、ゆいの杜地域を中心に新たな居住者が増えており、転入者の地域コミュニティへの参加やわがまち意識の醸成が課題となっている。さらには、LRTの開通を生かした地域の観光振興や活性化を推進していくため、次世代のまちづくりを担う人材の育成が不可欠である。

このことから、まちづくりの推進力となる人材育成に資する講座を開催するとともに、オンラインを積極的に活用し、幅広い世代が講座に参加しやすい環境整備を図る。

○住民が地域の魅力を再認識し愛着を深めるとともに、地域の観光振興や賑わいの創造に携わる人材の育成につながる講座を展開する。

○子育て世代の不安解消や地域・家庭の教育力向上を契機として、地元大学や地域在住の専門家などとの連携により、子育て世代や子育てに関わる人材のニーズに対応した事業を展開する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	青少年指導者・育成者研修会	地区内の青少年育成協議会及び子ども会育成会連絡協議会などと連携し、新たな地域関係者とのつながりを育みながら、子育て中の若年世帯の不安解消や地域で子育てに関わる人材のスキルアップを契機とした講座を開催する。	地区内青少年育成関係者	12月	1回	【実施日】 令和 6 年 12 月 日 ～ 令和 6 年 12 月 日	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の活用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内に在住するスマホ初心者	7～2月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 30 日 ～ 令和 7 年 2 月 20 日	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	忘れあい子育て広場	親子の忘れあいを減らし、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、子育て世代の不安解消を図り、生き生きとした親子関係を育む。また、作新学院大学との連携により、専門的な学習内容を提供するとともに、受講者がオンラインが対面を演べるようにするなど、学習機会の充実を図る。	地区内の未就学児とその保護者	11～12月	6回	【実施日】 令和 6 年 11 月 日 ～ 令和 6 年 2 月 日	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	
	チャレンジ遊び塾（原ボールクラブ）	日常生活では体験できない「遊び」や「学び」を通して、新たな挑戦への好奇心やチャレンジ精神を育む。	地区内小学生	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 6 日 ～ 令和 6 年 8 月 6 日	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	
	企業体験教室（レンズ工作教室）	清原工業団地の企業との連携による講座を開催し、「日本のものづくり」の技術や、日本を代表する企業が地域にあることを認識させ、子ども達の郷土の誇りと愛着を育む。	地区内小学生	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 8 日 ～ 令和 6 年 8 月 8 日	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	
	魅力ある学校づくりの地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくりの地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【評価】 【今年度の実施状況】	【今後の方針】 【次年度の方向性】	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針									
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針		
活③ 活動に地域理解を促し、進める促進の講座と学んだ成果を	③清原の魅力を発信しよう!!	地域住民が地域の歴史・文化や観光資源などの地域資源の魅力を幅広く学び、わがまち意識の醸成を図るとともに、SNS等を活用した情報発信や、新たな賑わいの創出が図れるような講座を開催する。	地区内住民	10～12月	3回	【実施日】 令和 6 年 10 月 12 日 ～ 令和 6 年 12 月 14 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 作新学院大学 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代					【今年度の実施状況】 【次年度の方針】		6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を挙げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを伝えるようにするとともに、二十歳となった成人が地域のひとから学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人(二十歳)	1月	1日	中学校区 実施委員数 実施回数 各地域の取り組み 清原	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】		二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
教④ 育持の継続的盤の地域住民の学習や活動・交流を支援する地域	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体か、日頃の成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	生涯学習センター利用団体及び地区内中高大学生等	11月	1回	出展団体数 のべ来場者数 特色 文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】		文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】		通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の困難や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳(件) 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易問合せ 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】		通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。						

令和6年度 横川生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

横川地区においては、地域まちづくり協議会の組織である各種団体が中心となり、様々な活動を展開しており、また、近年人口が増加するとともに、若い世代の割合が高い状況にある。一方で、少子・超高齢化や核家族化の進行に伴い、地域コミュニティの希薄化など様々な課題が生じており、地域の連帯感の醸成や地域を担う人づくりが急務となっている。このことから、住民自らが地域に目を向け、地域の課題に気づき、解決に向けた契機とするための講座や、青少年や子育て世代、高齢者など幅広い世代を対象に、学ぶことの楽しさや仲間づくり、生きがいづくりにつながる講座を実施し、学んだ成果を活かして地域で活動する人材の育成や、家庭・地域の教育力の向上に結びつくような事業を展開する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸術等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を要する。	横川地区の60歳以上の住民	6～11月	5回	【実施日】 令和 6 年 6 月 13 日 ～ 令和 6 年 11 月 28 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	大好きヨコカワ【CKP】	横川地区のまちづくり活動を担う人材を育成し、その育成や活用につながるよう、地域活動参加の契機となるような内容の講座を実施する。	横川地区住民等	1月	1回	【実施日】 令和 7 年 1 月 日 ～ 令和 年 月 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	9～1月	2回	【実施日】 令和 6 年 9 月 18 日 ～ 令和 7 年 1 月 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動	親子のひのび講座	就学前の幼児期に、体験やレクリエーション等を通して、親子のスキンシップを深め、親子双方の育ちを支援するとともに、同じ子育て世代同士が知り合う場や母親のライフデザインを考える契機を提供する。	2～3歳児とその保護者	7～12月	5回	【実施日】 令和 6 年 7 月 21 日 ～ 令和 6 年 12 月 11 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	ワクワク体験教室	児童が「同年代の子ども達と「ものづくり」などの体験活動を通して仲間意識を育みながら、創意工夫する力を身に付ける講座を実施する。	小学生	7～8月	3回	【実施日】 令和 6 年 7 月 31 日 ～ 令和 6 年 8 月 21 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組み団体の活動支援を行う。	地域団体	適年	随時	令和6年度活動事例		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
③ 活動に地域に根づく理解を促進するの構築と学んだ成果を	まるごと横川【CKP】	地域を講師として地元横川の魅力などについて学ぶことを通じて、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図ることで、人材育成や地域ビジョンの推進につなげる。	横川地区住民等	10～11月	2回	【実施日】 令和 6 年 10 月 19 日 ～ 令和 6 年 11 月 16 日		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域のひととともに成人のつどいを作り上げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域のひとから学べる地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区 実施委員数 実施委員会 実施回数	各地域の取り組み	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針																	
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価	今後の方針													
						出展団体数	のべ来場者数	特色															
育④の持続的に強化地域住民の学習や活動・交流を支援する地域教	槻川ふれあいまつり（文化祭）	槻川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上や生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	槻川生涯学習センター利用団体 地区内の小中学生及び各種団体 一般市民	11月	1回	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</div>			【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】													
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">令和6年度活動事例</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</div>			【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】													
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の困難や悩み解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">令和6年度実績 内訳（件）</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>来館</td> <td>電話</td> <td>FAX</td> <td>Eメール</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td>簡易 版合せ</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。</div>			来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易 版合せ								【今年度の実施状況】
来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易 版合せ																	

令和6年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となり様々な「まちづくり活動」を展開している。当地域は、大規模な住宅団地の形成により子育て世代が多く居住していることから、子育て支援や青少年の健全育成を著実に推進する必要がある。その一方で、高齢化や核家族化の進行、さらには新型コロナウイルス感染症に伴う生活様式の変化などにより、地域コミュニティの希薄化も目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきている。こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学んぶ人を増やし、学んだ成果が地域活動に結びつきかけとなる事業の充実を図るとともに、地域課題解決や社会の変化に対応するため、デジタル技術を活用した講座等を展開する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かかきプロジェクト

重点項目	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
	事業名	内容	対象	時期	回数	事業実績	評価	今後の方針
① 地域域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	① 女性のための大人の学び講座	子育てなどが際立った女性が、種別に動くことや本センターで活動する自主学習グループに参加することなどで学び、継続的な「学び」へのきっかけづくりと参加者同士の交流を行う。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	10月	3回	【実施日】 令和 6 年 10 月 21 日 ~ 令和 6 年 10 月 25 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
	スマホ泉機講座【CKP】	スマホの操作を学んで、日常生活を便利にするため、必要な知識・技術を身につける。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	8~2月	3回	【実施日】 令和 6 年 8 月 1 日 ~ 令和 7 年 2 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ハヤブサドットコム 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
② 家庭教育支援の充実と学校と地域と連携・協力した教育活動の推進	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めることに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得を促すとともに子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	幼児と保護者	6~10月	7回	【実施日】 令和 6 年 6 月 6 日 ~ 令和 6 年 10 月 31 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 平石地区市民センター保険福祉G 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
	はっぴー子育て講座	乳児期の大切な前期に親子のスキルアップや学びを通して、家庭に届く子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児と保護者	7月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 1 日 ~ 令和 6 年 7 月 12 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 平石地区市民センター保険福祉G 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
	少年ふるさと教室	体験活動を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	5~1月	2回	【実施日】 令和 6 年 5 月 11 日 ~ 令和 7 年 1 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 瑞穂野地区青少年育成会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
	親子チャレンジ教室	専門家や地域のボランティアによる指導を効果から、親子でいろいろなことにチャレンジすることにより絆を深めるとともに、体験活動を通して青少年のリーダーとしての資質向上と育成を図る。また、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を親子での一助とする。	瑞穂野地区内に居住する青少年の親子	7~12月	4回	【実施日】 令和 6 年 7 月 25 日 ~ 令和 6 年 12 月 25 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
	リーダー講習会	地区内の6年生を対象に、宿泊研修を行い、他校の仲間と交流を図る。	瑞穂野地区内に小学校6年生	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 2 日 ~ 令和 年 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 瑞穂野地区青少年育成会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】
魅力ある学校づくり協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり協議会など、地域の教育力向上に取り組みの活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】	【次年度の方針性】	

通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。



令和6年度 城山生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心に沿った多様な学習活動への支援を継続するとともに、地域主体のまちづくりを推進するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。

また、城山地区の豊かな自然と歴史ある地域資源を活かしたその魅力を再認識できる講座や、災害対応など地域が抱える課題に対応するための講座を実施し、学習した成果を地域活動に生かすことができる地域の人材育成はもとより、家庭・地域の教育力の向上や、地域全体で子どもたちの成長を支える環境づくりに取り組む。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				事業実績		令和6年度事業実績・評価・今後の方針	
		内容	対象	時期	回数	令和6年度	令和7年度	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
① 地域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	◎ヒトマチづくり	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を支援する。また、実践的な活動を通して、地域まちづくり意識の高揚を促す。	地域内住民	7月	1回	【実施日】 令和6年7月7日 令和6年7月7日	【実施日】 令和6年7月7日 令和6年7月7日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	◎いきいきセミナー	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。	地域内住民	6~2月	3回	【実施日】 令和6年6月23日 令和7年2月28日	【実施日】 令和6年6月23日 令和7年2月28日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子どもたち広場	乳幼児の保護者と乳幼児が季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、親同士が情報交換や情報共有しながら、親子共々成長していく過程を支援していく。	0~3歳までの乳幼児とその保護者	5~1月	7回	【実施日】 令和6年5月15日 令和7年1月27日	【実施日】 令和6年5月15日 令和7年1月27日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	親子でこここクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、地産品の食材を活用し、地域への関心を喚起する。季節の野菜を食材とするので、季節を感じる豊かな心を育む。	地区内小学校に通学する児童とその保護者	7~12月	2回	【実施日】 令和6年7月13日 令和6年12月14日	【実施日】 令和6年7月13日 令和6年12月14日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	★親子寄せ植え講座	親子で季節の花を植えることで季節を感じる豊かな心を育むとともに地域の環境にも関心をもちてもらおう。	地区内小学校に通学する4~6年生の児童とその保護者	12月	1回	【実施日】 令和6年12月7日 令和6年12月7日	【実施日】 令和6年12月7日 令和6年12月7日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	★ドローン体験しよう	いろいろなことに活用されているドローンを実際に体験する機会を創出し、学習意欲を高め、広い視野を持てる力を育てることにつながる。	地区内小学校に通学する4~6年生の児童	9月	1回	【実施日】 令和6年9月29日 令和6年9月29日	【実施日】 令和6年9月29日 令和6年9月29日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくりの活動支援	魅力ある学校づくりの活動支援など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
③ 動地域に域づくりに関する理解を促進する仕組みの構築と学んだ成果を	しろやま地域学	豊かな自然や文化財などの地域資源を知ることで、地域の魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、羅士職の継承と次世代に継承するための住民意識の高揚を促す。	地域内住民	8月	1回	【実施日】 令和6年7月26日 令和6年7月26日	【実施日】 令和6年7月26日 令和6年7月26日	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域の人とともに式典を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、新成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区 実施委員数 実施委員会 実施回数 各地域の取り組み	中学校区 実施委員数 実施委員会 実施回数 各地域の取り組み	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針														
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価	今後の方針										
						出張団体数	のへ来場者数	特色												
育④の持続的 に地域住 民の学習 や活動・ 交流を支 援する地 域教	福山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	福山生涯学習センター利用 団体 地内小 中学校 立寄学校 各種団体 一般市民	11月	1回				【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】										
				文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。																
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供し、また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】										
			通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。																	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の困難や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件）			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】										
			<table border="1"> <tr> <td>来館</td> <td>電話</td> <td>FAX</td> <td>Eメール</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td>簡易 問合せ</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易 問合せ				
来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易 問合せ														
			通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。																	

令和6年度 国本生涯学習センター事業計画・事業実績

<p>地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」、「家庭や地域の教育力向上」、「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。</p> <p>(ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域学習講座継続的に開催することで、地域の良さを再認識し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域に還元できる人づくりを目指す。</p> <p>(イ) 地域と連携し、防災に関する講座を開催することで、災害時に適切な対応ができるようになるなど、地域の安心・安全な生活を支えることができる人材の育成に資する。</p> <p>(ウ) 地域と家庭・学校等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上を図る。</p> <p>(エ) サークル活動の支援及び職域・教職・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通して、地域の課題解決に役立てるとともに、地域の方々の絆を深めるための交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。</p>
---

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	くにもと元気アップ講座	地域の人々が日々元気な生活を送るよう、フレイル予防等について学び、健康寿命の延伸に役立てるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の成人	6～2月	2回	【実施日】 令和 6 年 6 月 4 日 ～ 令和 7 年 2 月 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	◎くにもと生き生き教室【CKP】	地域団体と連携しながら、防災意識を啓発する講座を開催することで、国本地区の人が安心・安全かつ生き生きとした生活を送れるよう地域の防災力を高めるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の成人	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 31 日 ～ 令和 6 年 8 月 31 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 国本地区づくり振興会	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学ぶ。	市内在住もしくは在宅のスマートフォン初心者	7～2月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 9 日 ～ 令和 7 年 2 月 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ハヤブサドットコム	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	親子ワクワク教室	親子でのさまざまな体験を通して、子育ての悩みを解決するための取組を指導するとともに、親世代の親子と懸け合い情報交換することで、家庭や地域内の教育力の向上に役立てる。また、保健師の講話を聞くことで、子育ての意識をより充実させるよう、子どもと保護者それぞれの働きかけについて学ぶ。	市内在住の未就学児とその保護者	6～12月	6回	【実施日】 令和 6 年 6 月 20 日 ～ 令和 6 年 12 月 11 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	夏休みチャレンジ教室	小学生の夏休みの高学年に役立つ工作や読書体験など、体験型の講座を開催することで、ものづくりや読書の楽しさを学ぶとともに、他学年・他校の児童との交流を通じ、仲間づくりを促す。	地区内の小学生～6年生	7月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 27 日 ～ 令和 6 年 7 月 30 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	くにもとYou・遊・club	地域や学校と連携し、地域で採れた食材で昼食やお菓子を作ることで、親子で地域の良さや食の大切さを再認識してもらい、郷土愛の醸成や地域の活性化のきっかけ作りとする。	地区内の小学生とその保護者	12～1月	2回	【実施日】 令和 6 年 12 月 日 ～ 令和 7 年 1 月 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	
	◎100周年国本祭【CKP】	地域団体と連携し、歴史・文化や地域行事、特産品などを組み合わせた地域学習講座を開催することで、地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域課題解決のために還元できる人材の育成を図る。	地区内在住の成人	6～11月	5回	【実施日】 令和 6 年 6 月 29 日 ～ 令和 6 年 11 月 30 日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 国本地区づくり振興会	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳の成人が地域の人とともに集いを作り上げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようとするとともに、成人が地域の第一歩として、成人が地域の人がから学べる場、地域へつながる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1回	中学校区 国本 実施委員数 実施委員会 実施回数 各地域の取り組み	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針						
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価		今後の方針	
域④ 教育統 一的基 に盛地 の域強 住民の 学習や 活動・ 交流を 支援す る地	馬本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体同士の交流を促るとともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	馬本生涯学習センター利用団体 地区内小中学校 一般市民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】		【次年度の方針】	
									文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集することにも、その情報を市民に提供すること。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例			【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
									通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の場の向上、学習活動中の疑問や悩み等の解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件）			【今年度の実施状況】	【次年度の方針】		
						来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易問合せ
											通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	

令和6年度 富屋生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会が中心となり地域主体の事業が活発に展開されており、今後も継続して「住民主体のまちづくり」を推進していくためには、地域を担う人材の育成が、一層求められている。こうしたことから、令和6年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、地域資源の活用や課題解決に向けた取り組みの契機とするための地域学講座などへの参画を通して、地域社会を支える「人づくり」の推進につながる事業を展開する。

また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、子育て世代の親子を対象とした特色ある事業を展開する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針				
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	シニア講座	デジタル化など、シニアを取り巻く環境が変化している中、シニアがいつまでも元気で心豊かに過ごせるよう、仲間づくりや生きがいづくりなどの支援を図る。	地区内の60歳以上の成人	10～12月	2回	【実施日】 令和 6 年 10 月 24 日 ～ 令和 6 年 12 月 5 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	【連携実績】			【参加者数】						
	連携団体数			【連携団体等名称（企業・学校含む）】			合計			6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通して、地域のネットワークを広げるとともに、女性の方で地域力アップを図る。	富屋地区在住の成人女性	6～8月	3回	【実施日】 令和 6 年 6 月 19 日 ～ 令和 6 年 8 月 8 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7～2月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 18 日 ～ 令和 7 年 2 月 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	とみや再発見【CKP】	富屋小学校に学ぶ児童が、自分たちの住んでいる地区の自然や歴史、文化、産業などについて自ら調べ、学習能力を高めるとともに、地域の素晴らしさや魅力を知り、郷土愛の心を育てる。	富屋小学校児童	12～2月	4回	【実施日】 令和 6 年 12 月 日 ～ 令和 7 年 2 月 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	タコづくり講習会	子どもたちの遊びの主流がゲームになっている時代において、地域の伝統的な遊びである川あけを体験するための企画を自ら作成することにより、豊かな心と想像力を育むとともに、下野町を後世に伝える。	富屋小学校児童	11～12月	2回	【実施日】 令和 6 年 11 月 27 日 ～ 令和 6 年 12 月 8 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	【連携実績】			【参加者数】						
	連携団体数			【連携団体等名称（企業・学校含む）】			合計			6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	親子ふれあい教室「富屋ママだっちょ広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊び体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	就園前の乳幼児とその保護者	6～8月	3回	【実施日】 令和 6 年 6 月 28 日 ～ 令和 6 年 8 月 30 日			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っている。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
									通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針										
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針			
活③ 動に地域理解を促進する仕組みの構築と学んだ成果を	①とみやみ見ガイド養成講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専任家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。	高屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6～7月	5回	【実施日】 令和6年6月6日 ～ 令和6年7月10日					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】			
						【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】										
							【参加者数】 合計      うち子ども      主な世代 60代							6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会実施回数	各地域の取り組み		【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】			
						見開	二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。									
活④ 地域持続的に地域盛んな化学習や活動・交流を支援す	とみやふるさとまつり	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色		【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】				
						文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。										
							令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】		
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供し、また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。										
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（件） 来館    電話    FAX    Eメール    その他    合計    簡易問合せ					【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】			
						令和6年度事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。										

令和6年度 豊郷生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

地域の生涯学習活動の拠点として、豊郷地区内の豊かな地域資源を活用しながら、多様化する地域ニーズや課題を捉え、幅広い世代に、多様な「学び」の場を提供し、学ぶことの喜びを通じた「仲間づくり」「生きがいづくり」「郷土愛の醸成」などに加え、地域課題の対応につながるような生涯学習を推進する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	★スマホステップアップ講座	「スマホ基礎講座」の受講生等へのステップアップ講座として、行政サービスの利用やLINEなどのSNSを活用するために必要な基本操作を学ぶとともに、ネット詐欺やウイルス感染などのセキュリティに係る知識を習得する。	地区内の一般成人	11～2月	2回	【実施日】 令和6年11月～ 令和6年2月	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	とよさと元気塾	高齢社会において、シニア世代が豊かで楽しいある人生を送れるよう教養や知識を身に付け、健康で元気に生活することを目指す。	地区内在住の成人（60歳以上）	6～10月	5回	【実施日】 令和6年6月18日～ 令和6年10月15日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルバイド及びデジタル機器の使用への利便として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	8～2月	2回	【実施日】 令和6年8月21日～ 令和6年2月	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ハヤブサドットコム	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となった教育活動の推進	子育て広場	音楽鑑賞を通して、親子で音楽を楽しむことから、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むきっかけとする。	就学前の幼児とその保護者	7～10月	2回	【実施日】 令和6年7月16日～ 令和6年10月25日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	◎親子講座	子育て中の母親が抱える子育ての悩みや心配事、また、ライフプランなども含めて、様々なことを話し合い、それぞれの持つ問題を解決していく糸口を見いだせるようにする。また、今までもどおり、記号を付けて、安心して講座に参加できるようにする。	市内在住の1～3歳児の保護者	9～10月	4回	【実施日】 令和6年9月19日～ 令和6年10月31日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	わくわく体験教室	子どもの心の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人前力の向上を促すことから、学校、学年、学級を超えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	地区内小学校4・5年生	6～10月	5回	【実施日】 令和6年6月8日～ 令和6年10月5日	【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 本田技研・邦京大学	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくり地或協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地或協議会など、地或の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行うっていく。	地或団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	
							通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		



令和6年度 篠井生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切にし、歴史と伝統が大切に守られてきた地域であり、まちづくり協議会とその構成団体である各種団体が主体となり地域活動を活発に行ってきた。しかしながら、少子超高齢化、コミュニティ意識の希薄化、団体役員の固定化や担い手不足など、さまざまな課題も生じている。このようなことから、学びを通して豊かな人間性を育み、地域コミュニティや地域教育の向上を図るため、「篠井地域ビジョン」の考えに基づき、地域教育の向上を図る講座、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座、魅力や課題を捉える地域学講座などに取り組み、地域の人材育成とともに「自然と共に伸び伸びと生きるまち 篠井」を目指す。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針		
		内容	対象	時期	回数	事業実績	今後の方針	
資① す高 地 域 の 場 域 事 と 住 民 の 活 の 推 進 向 上 意 に 欲	輝き人生教室	地域の有効活用、地域の維持・発展、世代間交流を促して、健康で生きがいのある生活ができる力を身につける。	地域の高齢者	8～1月	7回	【実施日】 令和 6 年 8 月 26 日 ～ 令和 7 年 1 月 17 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 篠井地区松寿会連合会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	
	活② 動 家 の 推 進 支 援 の 充 実 と 学 校 や 地 域 と 連 携 ・ 協 力 し た 教 育	ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに、受講生同士の交流を促進し、仲間づくりや子育てに必要な情報を提供する。	市内在住の乳幼児とその保護者	6～1月	8回	【実施日】 令和 6 年 6 月 27 日 ～ 令和 7 年 1 月 16 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	少 年 大 空 教 室	日常生活では経験できない多様な学習・体験を通じ、自主性や好奇心、考える力を養うとともに、他者との交流を通じて協働性や社会性の育成を図る。また、講座をとおして、参加者に篠井地区の魅力を発信する。	地域の小学生とその保護者および市内在住の小中学生とその保護者	8～1月	4回	【実施日】 令和 6 年 8 月 3 日 ～ 令和 7 年 1 月 31 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 栃木県林業センター・栃木県林業大 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	
	魅力ある学校づくり の 地 域 協 働 会 な ど の 活 動 支 援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	
動③ に 地 づ 域 な 理 解 を 仕 組 み 進 め る 充 実 と 学 ん だ 成 果 を 活	◎地域力アップ教室	地域をより一層成長させるために地域を確立し、地域内にある資源・文化伝統等を再発見し、地域ビジョンの実現へと繋げる。 ※講座の一部を「スマホ基本講座」とし、市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器への活用への対応として、身近なスマートフォン等の基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	地 域 住 民 お よ び 市 内 在 住 の 一 般 成 人	8～1月	6回	【実施日】 令和 6 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 1 月 31 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 栃木県林業センター・栃木県林業大 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域を育てようという感謝の気持ちを育てるようになるとともに、二十歳となった成人が地域のひとから学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区 実施委員数 実施委員会 実施回数 各地域の取り組み 見聞	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】 二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針							
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価		今後の方針		
						出張団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】				
④地域持続的育に地域基盤住民の強い化学習や活動・交流を支援す	後継生涯学習センター利用型文化祭	後継生涯学習センター利用型体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	後継生涯学習センター利用型団体及び一般市民	11月	1回				文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例			【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】		
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の向上、学習活動中の課題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（：件）			【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】		
						来館	電話	FAX	Eメール	その他	合計	簡易問合せ	
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。							

令和6年度 姿川生涯学習センター事業計画・事業実績

<p>基本方針</p> <p>姿川地区においては、「姿川地区将来ビジョン」に掲げた将来像を実現するため、地域まちづくり組織が主体となって様々なまちづくり活動に取り組んでいる。このようなか、姿川地区においては、地域まちづくりへの関心や講座への参加意識を高め、学んだ成果を地域に還元できる機会を提供するとともに、まちづくりに関わる人材の確保・育成や、新たな利用者の拡大に向けた講座を企画していく必要がある。このようなことから、後継市として継承する講座の企画・実施を積極的に進め、子育て・健康づくり等の講座や、魅力ある地域資源を活かし郷土愛の醸成を図る講座のほか、交流事業をおこなった新しい文化に触れ地域活性化に繋がる講座、さらには、新たな姿川地区のイメージの創出が望める講座等、既存の枠にとらわれない多様な事業を展開していく。</p>
---

★：令和6年度新規事業、◎：令和6年度重点事業、【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針			
		内容	対象	時期	回数	事業実績		評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	にこにこシニア	健康や生きがいづくりに係る知識の習得や運動等を体験し、家内でも手軽に実践できるよう、シニア世代が健康で充実した毎日を送ることのきかけづくりを提供する。	地区内の60歳以上の一般成人	7～11月	6回	【実施日】 令和 6 年 7 月 25 日 ～ 令和 6 年 11 月 28 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	ヘルシー料理教室	家内で料理を手軽に取り扱えることができ、健康増進に繋がる調理実習を地域健康づくり団体等と連携して企画、家内での充実を図る。	地区内の一般成人	8～2月	4回	【実施日】 令和 6 年 8 月 1 日 ～ 令和 7 年 2 月 13 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 姿川地区食生活改善推進委員協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	目指せ！変人（すがたびと）講座	厚生労働省において、毎年3月1日から8日までの期間、「女性の健康増進」と定めた女性の健康づくりを国策運動として展開している中、姿川地区においても、女性の心と身体の健康増進とともに幅広い世代の利便性増進を図る。	市内在住の成人女性	3月	1回	【実施日】 令和 7 年 3 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 1 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	スマートフォン初心者向け講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	9～1月	2回	【実施日】 令和 6 年 9 月 4 日 ～ 令和 7 年 1 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 姿川地区自治会連合会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
② 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	お絵描きアート講座	お絵描き創作の楽しさに触れ、その中で姿川地区をイメージするアートを制作し地元への魅力に気付くきっかけとする。ワークショップにおいては、コロナ禍で使用し余った発泡スチロール（クリアシート）を使用することで、アップサイクルによるSDGsの促進も図る。	市内在住の小学5年生から高校生	8月	2回	【実施日】 令和 6 年 8 月 17 日 ～ 令和 6 年 8 月 24 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	ふるさと教室	地域団体や企業等と連携しながら、地域内の自然環境・歴史文化や工作など幅広いジャンルの学習の機会を提供することにより、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成し、従来の地域まちづくりを担う人材に繋げる。	地区内の小学4年生	10月	1回	【実施日】 令和 6 年 10 月 16 日 ～ 令和 6 年 10 月 26 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 姿川地区自治会連合会 NPOうつつのみや果樹行動フォーラム再生可能エネルギー部会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	親子ふれあい広場	乳幼児とその保護者に育児に必要な知識の提供を行い、育児支援を行うことで、母子の健康増進と育児不安の軽減を図る。	乳幼児（0～6歳）とその保護者	6～2月	8回	【実施日】 令和 6 年 6 月 10 日 ～ 令和 7 年 2 月 19 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代		【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例 【今年度の実施状況】		【次年度の方向性】	
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針										
		内容	対象	時期	回数	事業実績						評価		今後の方針		
実③ 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充	ワークショップ「アート・アロマ・ゆず染め」講座【CKP】	これまで実施した講座「アロマ制作」「お給かき」「ゆず染め体験」の「フェスタ」を開催し、参加者等が一堂に会することで、人前・文化交流を数多くともに習川地区の新たな文化を創出する。	市内在住の成人	12月	1回	【実施日】 令和 6 年 12 月 7 日 ～ 令和 6 年 12 月 14 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代						【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	習川歴史教室	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「習川さんぽ」を活用し、「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動を普及するとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。	地区内在住の成人	未定	1回	【実施日】 令和 6 年 11 月 9 日 ～ 令和 6 年 11 月 9 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 習川地区まちづくり協議会（歴史文化部会） 習川地区歴史と文化の会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代						【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	二十歳を祝う成人のついで	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を伴うことにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを育てるよう成人が地域のひとから学ぶ場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年 成人（二十歳）	1月	1日	中学校区	実施委員数	実施委員会 実施回数	各地域の取り組み			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	二十歳を祝う成人のついで実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
④ 持続的に地域住民の学習や活動・交流を支援する地域教育の基盤の強化	ワークショップ「アート・アロマ・ゆず染め」講座【CKP】（再掲）	他地区の特色を学び、人前交流する機会を創出することで、改めて地区内の特色や気付きを促すことができる学習の機会を提供するもの。（再掲）	地区内の一歳成人	12月	1回	【実施日】 令和 6 年 12 月 7 日 ～ 令和 6 年 12 月 14 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代						【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		
	習川生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体間での交流を数多くともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	習川生涯学習センター利用団体 地区内小中学生 一般市民	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色			【今年度の実施状況】	【次年度の方向性】	文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習推進情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例 【今年度の実施状況】						【次年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。			
学習相談	相談者のニーズに即した具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の課題や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（：件） 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易問合せ 【今年度の実施状況】						【次年度の方向性】	通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				

令和6年度 雀宮生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考え方に基づき、「人づくり」と「地域づくり」の観点から生涯学習を推進する。

(ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成し、次代を築く「青少年の健全育成」を図る。  
 (イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を促し、「家庭教育支援」を図る。  
 (ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援し、「高齢者の生きがいづくり」の促進を図る。  
 (エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を深め、「地域コミュニティの強化」を図る。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針				
		内容	対象	時期	回数	事業実績			評価	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	さびやかがやき倶楽部【Vスタッフ】	豊かな経験を引継ぎ社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。	雀宮地区内の60歳以上の方	6～11月	6回	【実施日】 令和 6 年 6 月 4 日 ～ 令和 6 年 11 月 19 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	ライフアップセミナー【CKP】	社会全体のデジタル化、進展するグローバル化に興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通じた新たな学びを促す機会を創る。	雀宮地区内の一般成人	10～3月	1回	【実施日】 令和 6 年 10 月 日 ～ 令和 7 年 3 月 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発見し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実際に訪ねては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区内在住者	12月	1回	【実施日】 令和 6 年 12 月 1 日 ～ 令和 6 年 12 月 1 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデハイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンを基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7～3月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 8 日 ～ 令和 7 年 3 月 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 70代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	ちゅんちゅん親子ふれあい広場(親子ふれあい編)	親子のスキルアップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。	未就学児とその保護者	7～12月	6回	【実施日】 令和 6 年 7 月 18 日 ～ 令和 6 年 12 月 5 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 30代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
② 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、秋がまの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7～8月	4回	【実施日】 令和 6 年 7 月 20 日 ～ 令和 6 年 8 月 26 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めることにも、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	雀宮地区内の小学生(1～3年生)とその保護者	8月	1回	【実施日】 令和 6 年 8 月 22 日 ～ 令和 6 年 8 月 22 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を生かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくりや体験学習を通して、知識・技術を習得することで、自立心向上やリーダーシップの精神を育む。また、世代間の連帯感や郷土愛の精神を深め、地域づくりの礎を築いていく。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7～8月	2回	【実施日】 令和 6 年 7 月 30 日 ～ 令和 6 年 8 月 9 日 【連携実績】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 10代			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくりの地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくりの地域協議会など、地域の教育向上に向けた取り組みの活動支援を行っている。	地或団体	通年	随時	令和6年度活動事例			【今年度の実績状況】	【次年度の方向性】
						通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。				

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針									
		内容	対象	時期	回数	事業実績					評価		今後の方針		
活③ 動に域 つ理 な解 ける 仕進 する の講 究実 と学 んだ 成果 を	1 LOVE釜石講座【CKP】	自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、地域に対する理解や関心を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	釜石地区内の成人	2月	2回	【実施日】 令和 7 年 2 月 日 ~ 令和 7 年 2 月 日 【連携実績】 連携団体数 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 釜石地区まちづくり推進協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 代					【今年度の実施状況】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【次年度の方向性】		
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを伝えるようになるなど、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人（二十歳）	1月	1日	中学校区 釜宮	実施委員数	実施委員会 実施回数	各地域の取組 み	【今年度の実施状況】 二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【次年度の方向性】			
育④ の持 基盤 的に 強化 地域 住民 の学 習や 活動 ・交 流を 支援 する 地域 教	釜石地域文化祭・収穫祭	「ふるさと釜石」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の非営利意識の高揚を図ることを目的とする。	釜石地区内一般市民 釜石生涯学習センター利用 団体 釜石地区内小中高 校等	11月	1回	出展団体数	のべ来場者数	特色	【今年度の実施状況】 文化祭実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【次年度の方向性】				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供し、また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	令和6年度活動事例					【今年度の実施状況】 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【次年度の方向性】		
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の困難や悩みへの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	令和6年度実績 内訳（：件） 来館 電話 FAX Eメール その他 合計 簡易 問合せ					【今年度の実施状況】 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。		【次年度の方向性】		

令和6年度 上河内生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

上河内地域における資源や特性、住民ニーズなどを踏まえ、個人の要望に添える事業と社会の要請に添える事業のバランスを配慮しながら、多様な事業を推進する。事業の実施にあたっては、関係部局や関係機関団体と連携を図り、とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については地域まちづくり推進団体とともに取り組んでいく。

(ア) 住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込みながら継続していく。  
 (イ) 「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため、家庭や親の役割や責任、子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支えるための講座を実施する。  
 (ウ) 地域資源や地域の魅力を再認識し、地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して、地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。  
 (エ) ICT社会の到来に伴い、地域住民誰もがスマートフォンを敬遠せずに、有用な生活情報や災害情報等を入力することによって、快適な暮らしや安全安心な暮らしを送ることができるよう、情報リテラシーの向上を図る講座を実施する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針	
		内容	対象	時期	回数	事業実績	今後の方針
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	◎スマートフォン基礎講座	地域住民の情報リテラシーの向上を図るため、スマートフォンが身近に感じる内容を含めるなど、幅広い世代の地域住民が参加できる内容とする。	市内在住・在勤の成人	9～2月	4回	【実施日】 令和 6 年 9 月 17 日 ～ 令和 7 年 2 月 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ハヤブサドットコム 【参加者数】 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。 【次年度の方向性】
	ライフアップセミナー in かみかわ	健康、生活、歴史、文化、国際交流の5つの分野を柱に、専門性を高めつつ、地域住民のニーズや関心を反映した内容とする。	市内在住・在勤の成人	6～3月	7回	【実施日】 令和 6 年 6 月 19 日 ～ 令和 7 年 3 月 8 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 ライフアップセミナー運営委員会 【参加者数】 うち子ども 主な世代 70代	【今年度の実施状況】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。 【次年度の方向性】
	★丁寧な暮らしを学ぶ	生涯学習へ興味を持つきっかけ作りとして、郷土産物づくりなど日常の生活に彩りを添える内容の講座を実施し、楽しみながら学び続ける学習機会を提供する。	地区内在住・在勤の成人	11～12月	3回	【実施日】 令和 6 年 11 月 日 ～ 令和 6 年 12 月 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 【参加者数】 うち子ども 主な世代 代	【今年度の実施状況】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。 【次年度の方向性】
② 動家の庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育	◎子育て講座	上河内地区子育て支援会議と連携し、子育てや家庭教育の学びの場を提供するほか、子育て中の保護者が情報交換できる機会を提供する。	市内在住の未就学児とその保護者	6月	3回	【実施日】 令和 6 年 6 月 6 日 ～ 令和 6 年 6 月 20 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 1 上河内地区子育て支援会議 【参加者数】 うち子ども 主な世代 47人 25人 10代	【今年度の実施状況】 今年度も、上河内地区の子育て支援に係る団体（上河内地区子育て支援会議）との共催事業として実施し、参加者からの評価は概ね好評であった。参加者のほとんどが地区外からの参加だったことから、地区内の未就学児とその保護者の参加を促すため、地区内の児童館等との連携や、作市民生センターで行われる幼児検診での手配書など、更なる事業周知に努める必要がある。 【次年度の方向性】 子育て中の保護者が家庭教育について学び、情報交換ができる場を提供するほか、地区の児童館や保健師、保育士との連携により、保護者が子育ての悩み等を相談できる場を設けることで、地区をあげて子育てを応援する気運を醸成するため、継続して実施する。
	◎★子どもふるさと教室	地区内の各種団体との共催により、地域の様々な活動や魅力に触れ、郷土愛の醸成を図るとともに、参加者同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	市内在住の小学生	8～12月	2回	【実施日】 令和 6 年 8 月 1 日 ～ 令和 6 年 12 月 日 【連携実績】 【連携団体等名称（企業・学校含む）】 2 上河内地区青少年育成会、上河内地区健康づくり推進員 【参加者数】 うち子ども 主な世代 10代	【今年度の実施状況】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。 【次年度の方向性】
	魅力ある学校づくりの地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方向性】



令和6年度 河内生涯学習センター事業計画・事業実績

**基本方針**

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。

(ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。  
 (イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。  
 (ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。  
 (エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

★：令和6年度新規事業、 ◎：令和6年度重点事業、 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要				令和6年度事業実績・評価・今後の方針	
		内容	対象	時期	回数	事業実績	今後の方針
① 地域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	①かがやきセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い、生き甲斐のある豊かな人生を送る力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。※館外学習あり	市内在住・在勤している成人の方	7～9月	4回	【実施日】 令和6年7月11日 ～ 令和6年9月12日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 〇代	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	8～12月	2回	【実施日】 令和6年8月26日 ～ 令和6年12月 日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 ハヤブサドットコム 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 〇代	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
② 動家の家庭支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育	子育て広場	子育ての学習を薄して親子の心れあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を推進するとともに、新たに両親が参加できる仕組みを取り入れる。※相談タイムあり	市内在住・在勤の乳幼児とその保護者	7～9月	2回	【実施日】 令和6年7月23日 ～ 令和6年9月14日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 〇代	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をばくくむとともに、「仲間づくり」を推進する。	市内在住・在学の小・中学生	8月	2回	【実施日】 令和6年8月5日 ～ 令和6年8月6日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 〇代	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
③ 地域に根づいた理解を促進する仕組みの構築と学んだ成果を	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	令和6年度活動事例 通年事業のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】
	③いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	市内在住・在勤している成人の方	6～9月	2回	【実施日】 令和6年6月15日 ～ 令和6年9月28日 【連携実績】 【連携団体等名称(企業・学校含む)】 1 河内地区まちづくり協議会 【参加者数】 合計 うち子ども 主な世代 〇代	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】 6/30時点で未完了のため、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳の成人が地域のひととともに成人式を作り上げることに、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようとするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域のひとから学べる場、地域へ報がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和6年度成人(二十歳)	1月	各1日	中学校区 実施委員数 実施委員会実施回数 各地域の取り組み 古里 人 回 田原 人 回 河内 人 回 二十歳を祝う成人のつどい実施後、第2回生涯学習センター運営審議会にて、報告する。	【今年度の実施状況】 【次年度の方針】

